

# まちのわだい

掲載写真を差しあげます  
身近な情報をお寄せください  
☎(84)3111

## 希望を胸に母校を巣立つ151人

明和中学校卒業式



大きな拍手の中、笑顔で母校を後にする卒業生

3月13日、明和中学校の卒業式が同体育館で行われ、卒業生151人の生徒が希望を胸に母校を巣立つて行きました。鑑田校長は式辞で「優しい心と誇りこの言葉を大切にし、自分の夢の実現に向け大きく、大人への階段を上がってください」とはなむけの言葉を贈りました。

また、卒業生は在校生に「中学校生活は一度しかありません。かけがえのない友達を大切に、明中の良い伝統を守り続けてください」とお別れの言葉を述べました。式終了後、卒業生は恩師や保護者、在校生の大きな拍手に送られ、それぞれ夢に向かって学舎を後にしました。

## 思い出に残る新里づくりを

新里やろう会

新里地区の有志で組織する新里やろう会では、このほど子ども会と合同で地域内路上の空き缶拾いを行いました。同会は、男性38人で構成し、子どもの思い出に残る新里づくりのため、夏祭り「行鏝様」やお年寄りとのゲートボールを通じた交流などを開催。今年1月25日には創立25周年を祝った記念式典を開きました。会長の亀山清さんは、「行事を通して元気をもらい、新里や町を元気にしていきたいですね」と話していました。



地域内路上の空き缶拾いを行う参加者

## ロザンナさんの半生記

町民文化大学教養講座



体験談を語るロザンナさん

町民文化大学教養講座が3月29日、ふるさと産業文化館で開かれ、タレントのロザンナさんが「愛すること愛されること」をテーマに講演しました。ロザンナさんは、母からの愛情、ヒデと出会い結婚。夫の病気との闘い、そして別れ。子どもたちとの日常的なふれあいのことなど豊富な体験談をユーモアを交えながら語りました。聴講生は「持ち前の陽気さで強く生きる姿に感動しました」と話していました。